

不適合情報

2022年4月5日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	停止中の環境改善用冷凍機(B)の凝縮温度および蒸発器温度に指示不良を確認した。当該指示計を点検・修理。	2022/03/30	
2	2号機	放射性廃棄物処理設備点検における定期事業者検査にともない、高電導度廃液系濃縮装置(A)を起動したところ、蒸発缶液位低の警報が発生し停止したことを確認した。調査の結果、濃縮装置蒸発缶(A)液位計または濃縮装置蒸発缶(A)液位検出用再生水パージ流量計のいずれかの動作不良と推定。当該計器を点検・修理。	2022/04/01	
3	6号機	換気空調補機常用冷却水系冷水往環差圧調節弁交換後の動作確認において、圧力調節弁の開度指示値が現場と中央制御室で相違していることを確認した。調査の結果、冷水往環差圧調節弁アクセサリが通常より低い値であることを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2022/03/30	